

# 年の差フレンズ部

〈年の差フレンズ夏祭り!〉



## ◆前日は記録的豪雨！

「年の差フレンズ部」の3チームは、7月23日（日）に、秋田駅構内ぽぽろーどで開催されたエイジフレンドリー夏祭りに参加して、部と活動のPRをしました。

秋田では、前日に未曾有の大豪雨に見舞われて、雄物川が氾濫。市内のあちこちが水浸しになるという惨状のなか、夏祭りは、会場を仲小路商店街から秋田駅構内のぽぽろーどに移して決行されました。



## ◆アクシデントを乗り越えて

この日、参加したのは、エイジフレンドリーのころざしをもつ市内の様々なグループ。フラダンスチームあり、きものリメイクグループあり、CO-OP 秋田あり、千秋はすの会あり。それぞれが会場に設置されたステージにあがり、与えられた時間でパフォーマンスやPRを繰り広げました。



とはいうものの、豪雨や水害の影響で、現物が届かなかったり、衣装や備品が運んでこられなかったりするグループが続出。わが「年の差フレンズ部」も、運動チームのリーダーがPRグッズごと来場できず、急ぎょ、代役を立ててお詫びと簡単な内容説明をするというアクシデントに見舞われました。

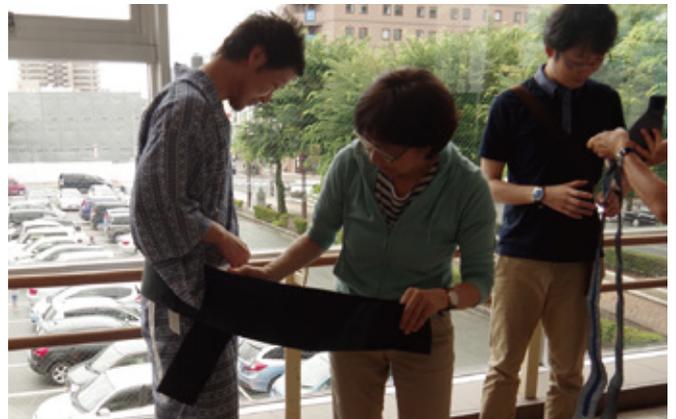
しかし、他の2チーム（食チームと音楽チーム）は、少し遅れたものの予定通りのPRを実施。食チームは近くの公民館のキッチンで焼いた「ばったら焼き」をおふるまい。音楽チームは、シュプレヒコールスタイルで活動内容やコンセプトを説明したあと、県民歌を熱唱して、ポポロードを通行する人の足を止めていました。



## ◆着付けも部活動の一部に

この日のもう一つのみどころは、有志の浴衣姿。音楽チームの先輩メンバーで着付けが上手な鎗目さんが、後輩たちの要望に応じて、女性3人の浴衣着付けを引き受けてくれました。その結果、女性メンバー3名と男性メンバー2名が、思い思いの浴衣を着て、PRに華を添えることができたのです。

特に女性メンバー3名の浴衣姿はとてもキュート！「私も着ようかな」「また着てどこかへ行こうよ」という声もあがり、8月12日の「草市」に、今度は鎗目さんのお宅で着付けをしてもらって、連れだって行くという部活動プランが新しく生まれたようです。※あいにくの雨で、イベントは中止になりました。残念！また次回！



## ◆次の課題が見えてきた

こうして初めての夏祭り参加は、豪雨の直後の割には無事に終了しました。この日まで、忙しい中、準備に励んだ部員さんたちも一安心の様子でしたが、次なる課題も見えてきました。

第4回以降の会議で話し合い、実行していきましょう。

## 年の差フレンズ続々…！！

当日は、先輩から後輩へ、また後輩から先輩へ積極的に関わっている様子がよく見られました。年の差フレンズ部では、先輩から社交ダンスを学ぶ後輩の姿が…！基本の姿勢から、相手との組み方、足の運び方など、実際に二人手を取り、踊りながら教わっていました。それを見ていた他のメンバーもその場でちょっと踊ってみたい…。とても微笑ましい光景でした。



音楽チームは、歌の発表に加えて手話のレクチャーも行いました。会場にいた多くのひとたちも一緒に手を動かし、会場の雰囲気がとても柔らかくなりました。



食チームがふるまったばったら焼きは大変好評で、つぎつぎと人が集まっています。フレンズ部のメンバーも積極的に先輩・後輩に話しかけ、ばったら焼きのおいしさを広げていました。食べた人からは「おいしい…！」「キャラメルナッツだって！そんな味もあるんだね～」などの声も…。小学生くらいの子どもも、口の中いっぱいばったら焼きを頬張っていました。



# ◆当日の様子

もうすぐ  
本番…!!



この味は…!!



練習中〜



ドキドキ…



わくわくっ



ドキドキ…